

環境教育の指導充実の取組

河端将史 教諭 北海道標茶高等学校

高等学校の理科教諭として、地域の自然や産業などの豊かな教育資源を生かした授業を実践するとともに、教科等に関連した地域連携行事の取組などを通して、質の高い学力を身に付け、地域社会の発展に資する生徒を育てる、創意工夫ある教育活動を展開している。



特に、大学、企業、地域等と連携を図り、環境教育の一環として行っている、エゾ

シカの皮を活用したアクセサリなど、地域の特性を生かした商品開発や、北海道アウトドアマスターガイドとの連携によるフィールドワークを通じた体験型環境教育などにより、地域人材の育成に大きく貢献するとともに、その取組の成果を、「北海道高等学校理科研究大会」において発表するなど、本道の環境教育の振興と充実に大きな成果を上げている。

また、「初任段階教員研修」の研修講師などを務め、豊富な経験に基づいた指導助言を行うなど、釧路管内の理科教育に関する指導の充実に中核的な役割を果たしており、その実践は高く評価されている。

【主な業績】

- | | |
|-------------|--------------------------------|
| 平成28年度～29年度 | 全国高校生自然環境サミット理事 |
| 平成29年度 | 第60回北海道高等学校理科研究大会函館大会理科総合・研究発表 |
| 平成29年度 | 第52回北海道高等学校教育研究大会理科部会理科総合・研究発表 |
| 平成30年度 | 北海道教育委員会「初任段階教員研修（5年次）」講師 |
| 平成30年度 | 北海道高等学校理科研究会「平成29年度研究奨励賞」受賞 |